

# 各委員会審査報告

## 総務文教常任委員会報告

### 狭い東和庁舎に最善策を！



委員長

伊藤 秀行

9月10日、委員8名の出席のもと、議案の本委員会所管事項全般にわたり、執行部から説明を求め、質疑を行い、十分な審議の結果、全員賛成で認定すべきものと決定した。

スペースで難しいと思うが、椅子を増やすとか改善できないかとの間に、当初の設計の段階で20人程度の予定で、事務スペースの面積を割り出したが、備品等が予想以上に多く、ロビーが3人のスペースしかない状況なので、町民にご迷惑をかけていますので、現場と話し合っ、最善策を見出していきたいとの回答であった。

#### 教育委員会関係

教育使用料と施設維持経費に関し、体育施設特に陸上競技場について、収入に対して、支出が大きすぎるのでは、との問いに対して、費用対効果で考えると指摘のとおりと思うが、スポーツの振興という観点から低料金で設定しており、社会教育施設としての目的を考えると使用料を多く取るのは難しいのが実情である。指定管理も一方法であるが、収入が少ない施設では困難であると思うとの回答であった。



陸上競技場

#### 総務課関係

新しい東和庁舎が、かなり狭い感じがする。座る場所がなく、苦情を耳にする。限られた



東和庁舎受付

#### 財政課関係

実質公債費比率が平成24年度に18%を切ると言うことであるが、財政計画には、合併時の大型プロジェクト（学校・病院等）を含めているのか、との間に、計画には大規模事業（防災行政無線・大島病院・東和中学校改築）及び継続事業を含めての数字であるとの回答であった。

#### 契約監理課関係

工事入札に関する説明の中で、18年6月に郵便入札制度を導入したが、土木一式工事52件の落札率の平均が87.73%であり、対前年に比して7.2ポイント下がっているとの説明があった。その他、選挙費関係、消防費関係についても質疑がありました。